

インプラント治療の基礎から学ぶコース

コース番号 09181901

実習有 10日間 日本歯科
医師会認定

講師

永原 國央 Kuniteru Nagahara 都尾 元宣 Motonobu Miyao
玉置 幸道 Yukimichi Tamaki 田邊 俊一郎 Toshiichiro Tanabe
岡 俊男 Toshio Oka 野々垣 龍吾 Ryugo Nonogaki

朝日大学大学院歯学研究科連携プログラム

概要

本コースは、朝日大学歯学部附属病院口腔インプラント科スタッフが中心となり、「歯科インプラント治療を始めるにあたって、1から学びたいのだけど」「昔やっていたが、最近のものはどんなに変わっているの?」「患者様からいろいろインプラントについて質問されて困っているのです」「今、自分でやっているインプラント治療は本当に良いのかな?」「今、一番新しい考え方は…?新しい技術は…?」とお考えの先生方に、実習をふんだんに取り入れ、1年間じっくりと学んでいただくように計画されたコースです。衛生士さんの参加、技工士さんの参加も可能です(先生方と同伴であれば無料)。

コースの設定においては、各セッション別に受講していただけるようにもなっており、「1年間続けるのは大変」「聞きたいところだけ、受けたい実習だけ」とお考えの先生方にも気軽に受講していただけるようになりました。また、インプラント支台の磁性アタッチメントによる総義歯の安定を図る治療法は、高齢者の方で総義歯の安定に不満がある患者にとっては、侵襲を抑えた、優しい治療で大きな満足度の得られるものです。本コースの中に総義歯に磁性アタッチメントを装着する実習を組み込みましたので、難しいとされているアタッチメントの取り付けのコツが本実習によりつかめること間違いなしです。

1年間のコース修了時には、生涯研修部の修了証書に加え大学病院口腔インプラント科の研修医証書をお渡ししますので、大学病院への歯科インプラント治療に関わるすべての依頼(外科的処置のみ、CTなどの画像診断の依頼)あるいは手術の見学、手術の助手などが可能になります。

診査、診断から始まり、メンテナンスまでを分かりやすく講義でお話すると同時に、実習が並行して進んでいきます。実習は、朝日大学オリジナル模型を使用し、咬合器への模型のマウント、診断用ステント作成から、外科用ステント(サージカルガイド)作成、一次手術、印象採得、暫間補綴物作成、咬合調整までと充実したものです。歯科技工士の方、歯科衛生士の方の参加も可能で、スタッフ教育にも最適です。

POINT!

受講生の声

- 大学という教育の現場で使用している施設での実習なので、すごく分かりやすかったです。
- 大学教育に使用しているシュミレーション室での埋入実習は、実際の患者さんやっているようで難しいですが、勉強になりました。

■日 時 10日間(5コース・各2日間) ※コース毎の受講可

各コースの受講時間は10:00~17:00

コース①「口腔インプラント治療の基礎と術前診断、検査を理解する」

1. 2018年4月22日(日) 2. 2018年5月13日(日)

コース②「診断用テンプレートの製作意義と製作手順を学ぶ」

3. 2018年7月15日(日) 4. 2018年7月16日(月・祝)

コース③「口腔インプラント治療での一次手術、二次手術を学ぶ」

5. 2018年8月19日(日) 6. 2018年10月28日(日)

コース④「口腔インプラント治療での印象採得、上部構造製作を学ぶ」

7. 2018年12月16日(日) 8. 2019年1月20日(日)

コース⑤「口腔インプラント治療でのアドバンス(豚頭埋入実習を含む)を学ぶ」

9. 2019年2月17日(日) 10. 2019年3月10日(日)

■会 場 岐阜・瑞穂市 朝日大学1号館3階 臨床系ゼミ室No.1ほか

■定 員 10名

■受講料 1年コース(全セッション)480,000円

コース①のみ30,000円、コース②~⑤各120,000円

(入金をもって受講登録とさせていただきますので、予めご了承ください。)

◆分割払制度を利用した場合は、全コース受講で毎月のお支払額14,300円(36回分割)で受講できます。(詳細は42ページをご参照ください。)

詳細・変更情報などはホームページをご覧ください。 <http://www.m-a-univ-ce.com>